

音声認識ユニット

取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。



警告

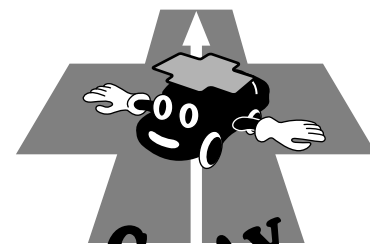
電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書および別冊の「取り付けと接続」には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。この取扱説明書および別冊の「取り付けと接続」をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

 **Voice Drive**

NVA-VR1

©1996 by Sony Corporation



CarAV

正しい取付け
正しい操作で
安全運転

警告 安全のために

ソニー製品は安全に十分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあり危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。



安全のための注意事項を守る

この取扱説明書および「取り付けと接続」の注意事項をよくお読みください。

道路交通法に従って安全運転する

運転者は道路交通法に従う義務があります。前方注意をおこなうなど、安全運転に反する行為は違法であり、事故やけがの原因となることがあります。

ナビゲーションでのルート案内時は、実際の交通規制に従って運転してください。

定期的に点検する

1年に1度は、電源コードに傷みがないか、振動により配線がはずれていないか、接続部分が車体と接触していないか、などを点検してください。


故障したら使わない

動作がおかしくなったり、キャビネットや電源コードなどが破損しているのに気づいたら、すぐにお買い上げ店またはソニーサービス窓口修理をご依頼ください。

万一、異常が起きたら

変な音・においがしたら、
煙が出たら



- 
- ① 安全な場所に車を止める
 - ② 電源を切る
 - ③ お買い上げ店またはソニーサービス窓口修理を依頼する

警告表示の意味

取扱説明書および「取り付けと接続」、製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。



この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなど人身事故の原因となります。

注意を促す記号



火災



感電

行為を禁止する記号



禁止



分解禁止

目次

| | |
|-----------------------------|----|
| △ 警告 | 4 |
| はじめに | 5 |
| 地名で地図を呼び出す | 6 |
| 自宅の地図を呼び出す | 8 |
| 目的地を発話してルートを探す | 9 |
| ルートガイドの情報を知る | 10 |
| 目的地までの距離を知る | 10 |
| ガイドポイントを知る | 10 |
| 直線距離・方向だけの道案内を させる | 11 |
| いろいろな情報を知る | 11 |
| 現在地の地名を知る | 11 |
| 進行方向を知る | 12 |
| 速度を知る | 12 |
| 高度を知る | 12 |
| 現在の時間を知る | 12 |
| 音声コマンド一覧表の表示 | 13 |
| 候補リスト表示の設定 | 14 |
| 音声コマンド一覧 | 15 |
| 故障かな？と思ったら | 17 |
| メッセージが出たら | 19 |
| 主な仕様 | 21 |
| 保証書とアフターサービス | 22 |



下記の注意を守らないと**火災・感電**により**死亡**や**大けが**の原因となります。

取り付けはお買い上げ店に依頼する

本機の実装には専門知識が必要です。

万一、ご自分で取り付けるときは、別冊の「取り付けと接続」の説明に従って、正しく取り付けください。正しい取り付けをしないと、火災や感電の原因となります。

内部に水や異物を落とさない

水や異物が入ると火災や感電の原因となります。万一、水や異物が入ったときは、すぐに電源を切り、お買い上げ店またはソニーサービス窓口にご相談ください。



分解や改造をしない

火災や感電、事故の原因となります。

内部の点検や修理はお買い上げ店またはソニーサービス窓口にご依頼ください。



はじめに

NVA-VR1は、音声による操作を可能にする
音声認識ユニットです。

本機を使うと、地図画面のとき自分で行きたい所や知りたい場所の名前を声で発話*するだけで、簡単にその場所を呼び出すことができます。(ただし、メニュー画面ではできません。)

本機は、ナビシステムのすべての操作ではなく、音声で操作したほうが簡単で、運転中も安全に操作できる機能を音声認識に対応させています。

*発話とは

この取扱説明書では、ナビシステムに発声して操作することを「発話する」といいます。

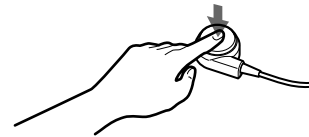
地名で地図を呼び出す

音声入力ボタンを押して呼び出したい地名を都道府県、市町村名 (例：静岡県熱海市) で発話するだけで、指定した地名の役所を中心とした地図画面になります。

「 県 市 」

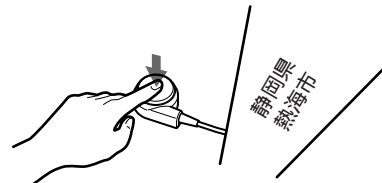
1 音声入力ボタンを声を出す直前に押す

認識中マークが表示され、音声を受け付ける状態になります。



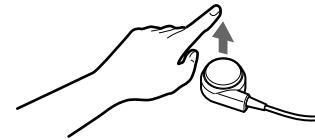
2 音声入力ボタンを押したまま、希望の地名を発話する

マイクのレベル表示ランプが点灯する声量で話してください。



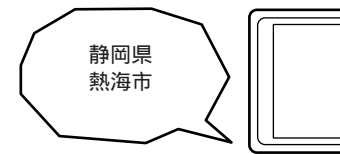
地名を間違えたときは、ボタンを離し、手順1から始めます。

3 すぐに音声入力ボタンから指を離す



「ポーン」という音が出て、本機が認識を始めます。

本機が認識した地名を音声で知らせ、地図が表示されます。



指定した地名と異なる地図が表示されたときは、再度手順1から操作してください。

操作する前の地図画面に戻るには音声入力ボタンをすばやく2回以上押します。

ご注意

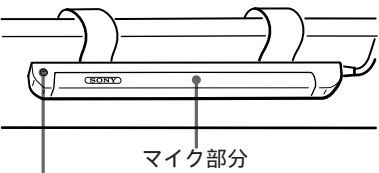
次の場合、指定した地名の役所を中心とした地図が正確に表示されません。

- ・ 役所の場所が移転したとき
- ・ 使用する地図ディスクに役所の位置がデータとして入っていないとき
- ・ 使用する地図ディスクに誤差があるとき

本機を正しく認識させるために

マイクについて

本機は、発話した内容をサンバイザーに取り付けたマイクから収録し、認識します。



レベル表示ランプ

音の入力があると点灯します。通常認識させるときは、点灯する程度の音で発話してください。

マイクから遠い場合は、大きめに声を出すか、マイクを近づけて発話してください。

ご注意

カーステレオなどの音量は下げてください。また、車外の雑音が多いときは窓を閉めてお使いください。

発話するとき

音声入力ボタンを押したあと、すぐに声を出し、発話後はすぐに音声入力ボタンから指を離してください。以下のような場合も情報として認識しますので、誤認識の原因となります。

- 発話の前後の長い無音時間
- 発話の前後の「えーっと」「うーんと」など

地名などの認識のさせかた

地名ははっきりと発話してください。

地名は「 県 市」または「 県 市 区」まで指定してください。

例：北海道札幌市

- 政令指定都市は、「 県 市 区」「 市 区」でも認識します。

例：横浜市緑区

- 郡のつく地名の場合は、郡の名前を省いて「 県 町」と指定してください。

例：宮城県加美郡中新田町

宮城県中新田町

地名を指定するとき、県名の次に「の」を入れたり、「県」などを省略したりすると正しく地名を認識しないことがあります。

| | |
|----------|--------|
| 《悪い例》 | 《良い例》 |
| 「東京都の品川」 | 東京都品川区 |
| 「大阪、堺」 | 大阪府堺市 |

方言などアクセントやイントネーションの違いによる影響はありませんが、地名ははっきりと発話してください。

候補リスト表示について

3回同じ地名を発話しても違う地名が認識されるときは4回目に候補リストが表示されます。

候補リストが出たら

リモコンで表示したい地名の所へカーソルを移動し、決定ボタンを押します。

選択した地域の役所を中心とした地図が表示されます。

候補リスト画面から地図画面に戻るには、カーソル移動して「地図へ戻る」を選択してから決定ボタンを押します。

選択の操作をしないまましばらくすると、自動的にリストの一番上の項目が選択されます。

候補リストを出さない設定にするには、「候補リスト表示の設定」(14ページ)をご覧ください。

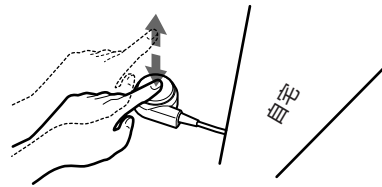
候補リストに希望の地名がないときは、音声入力ボタンを2回以上すばやく押して (またはリモコンの現在地ボタンを押して) 地図画面に戻り、改めて発話してください。

自宅の地図を呼び出す

音声入力ボタンを押して「自宅」と発話すると、自宅付近の地図画面を呼び出すことができます。帰り道を探索させたりするのに便利です。

「自宅」

音声入力ボタンを押して「自宅」と発話し、音声入力ボタンを離す



本機がキーワードを判断し、「自宅付近です」と確認後、自動的に自宅付近の地図画面になります。

自宅周辺の地図が使用中のディスクに収録されていないときは、「地図がありません」と表示されます。

自宅が設定されていないときは、自宅登録をするか地図画面へ戻るかの選択メッセージが表示されます。

自宅の設定は、リモコンを使ってナビシステムのメニュー画面で行ってください。

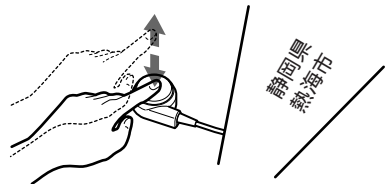
操作する前の地図画面に戻るときは音声入力ボタンをすばやく2回以上押します。

目的地を発話してルートを探す

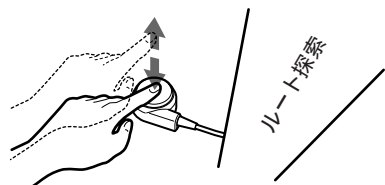
目的地の地図を呼び出し、画面に表示した状態で「ルート探索」と発話すると、自車位置から画面に表示している地図の＋マークに一番近い交差点にルート探索を開始します。探索が終ると、自動的にルートガイドを開始します。

「ルート探索」

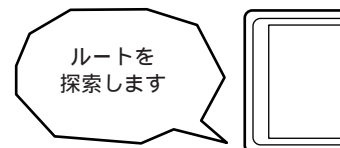
- 1 音声入力ボタンを押して目的地を発話し、音声入力ボタンを離す
または、リモコンのジョイスティックで地図を動かして＋マークを目的地に合わせます



- 2 音声入力ボタンを押して「ルート探索」と発話し、音声入力ボタンを離す



「ルートを探索します」と確認後、自動的にルート探索が開始されます



ルート探索を中止するには
ルートを探索中に音声入力ボタンをすばやく2回以上押します。
探索を中止し、元の地図画面に戻ります。

ルート探索終了後、ルートガイドが始まります。



以下の場合にはルート探索は行えません

- ・ 自宅や目的地の設定中
- ・ ルートガイド中/シンプルガイド中
- ・ ＋マークが表示されていないとき
- ・ 走行中

ルート探索の発話について
「ルート探索開始」と発話しても、ルート探索を開始します。

探索されるルートについて
探索条件の設定は、あらかじめナビシステムに設定されている条件です。
探索条件の変更が必要なときは、ナビシステムのリモコンでルート探索を行ってください。設定について詳しくは、ナビシステム本体の取扱説明書をご覧ください。

ルート探索を終了するには
リモコンのガイドボタンを押してください。

ルートガイドの情報を知る

目的地までの道のりを知る

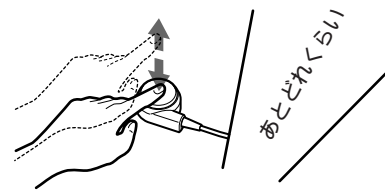
ルートガイド中に、自転車位置から目的地までの道のりを答えます。

例：「目的地付近まで15キロメートルです」

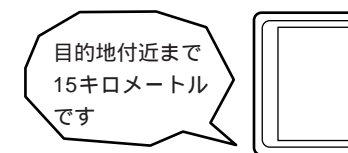
まず、ルートガイド中の状態にします。
(詳しくは、9ページをご覧ください。)

「あとどれくらい」

音声入力ボタンを押して「あとどれくらい」と発話し、音声入力ボタンを離す



本機がキーワードを判断し、「目的地付近まで 15キロメートルです」と答えます。



シンプルガイド中は、「目的地付近まで直線距離 15キロメートルです」と答えます。また、+マーク表示のときは、+マークから目的地までの直線距離を答えます。
(詳しくは、11ページをご覧ください。)

ガイドポイントを知る

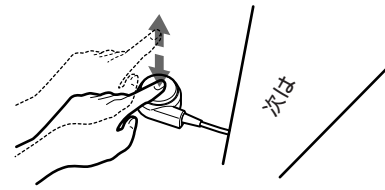
ルートガイド中に、次のガイドポイントまでの距離とそこで曲がる方向を答えます。

例：「2キロメートル先、八丁堀交差点、右方向です」

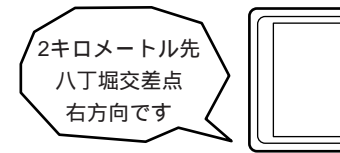
まず、ルートガイド中の状態にします。
(詳しくは、9ページをご覧ください。)

「次は」

音声入力ボタンを押して「次は」と発話し、音声入力ボタンを離す



本機がキーワードを判断し、「2キロメートル先 八丁堀交差点 右方向です」と答えます。

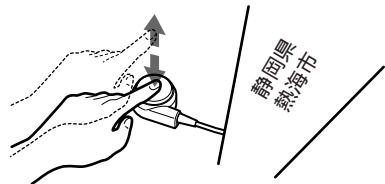


直線距離・方向だけの道案内をさせる

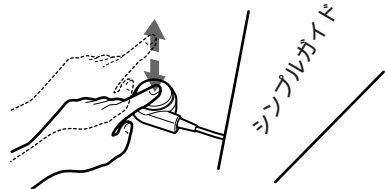
目的地の地図を呼び出し、画面に表示した状態で「シンプルガイド」と発話すると、自転車位置から画面に表示している地図の+マークを目的地として直線距離と方向を表示する道案内が開始されます。

「シンプルガイド」

- 1 音声入力ボタンを押して目的地を発話し、音声入力ボタンを離す
または、リモコンのジョイスティックで地図を動かして+マークを目的地に合わせます



- 2 音声入力ボタンを押して「シンプルガイド」と発話し、音声入力ボタンを離す



本機がキーワードを判断し、「シンプルガイドを開始します」と確認後、シンプルガイドを開始します。

いろいろな情報を知る

GPS衛星の電波を受信している状態であれば、発話によっていろいろな情報を知ることができます。

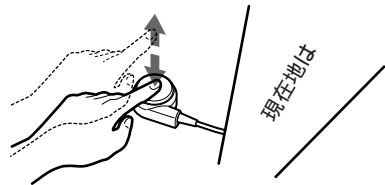
現在地の地名を知る

音声入力ボタンを押して「現在地は」と発話すると、自転車位置付近の地名を答え、現在地の地図が表示されます。

例：「現在地は御殿山付近です」

「現在地は」

音声入力ボタンを押して「現在地は」と発話し、音声入力ボタンを離す



本機がキーワードを判断し、現在地を答えます。

地図画面をスクロールさせていて自転車位置を表示していないときは自転車位置を表示します。

操作する前の地図画面に戻るときは音声入力ボタンをすばやく2回以上押します。

いろいろな情報を知る (つづき)

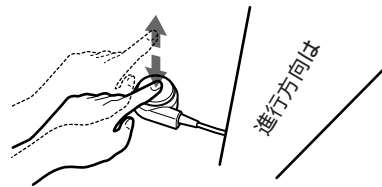
進行方向を知る

「進行方向は」と発話すると、進行方向を答えます。

例：「南南西です」

「進行方向は」

音声入力ボタンを押して「進行方向は」と発話し、音声入力ボタンを離す



本機がキーワードを判断し、進行方向の方位を答えます。

高度を知る

「高度は」と発話すると、自転車位置の高度を答えます。

例：「高度は約10メートルです」

「高度は」

音声入力ボタンを押して「高度は」と発話し、音声入力ボタンを離す

本機がキーワードを判断し、高度を答えます。

速度を知る

「速度は」と発話すると、走行速度を答えます。

例：「速度は40キロメートルです」

「速度は」

音声入力ボタンを押して「速度は」と発話し、音声入力ボタンを離す

本機がキーワードを判断し、速度を答えます。

現在の時間を知る

「今何時」と発話すると、現在時刻を答えます。

例：「10時30分です」

「今何時」

音声入力ボタンを押して「今何時」と発話し、音声入力ボタンを離す

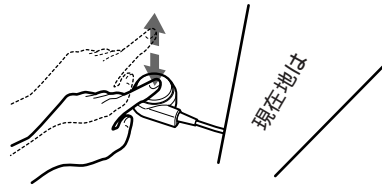
本機がキーワードを判断し、現在時刻を答えます。

音声コマンド一覧表の表示

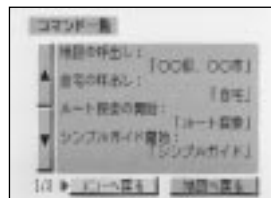
本機の機能と音声コマンド (本機を動作させる言葉) の一覧表を表示することができます。

「一覧表」

音声入力ボタンを押して「一覧表」と発話し、音声入力ボタンを離す



本機がキーワードを判断し、「一覧表です」と確認後、音声コマンド一覧表を表示します。



地図画面に戻るには

音声入力ボタンをすばやく2回以上押します。

ご注意

安全のため、走行中に一覧表を表示することはできません。安全な所に停車して確認してください。

メニューから一覧表を表示する

ナビシステムのメニュー操作で、音声コマンド一覧表を表示することができます。

1 リモコンの拡張ボタンを押す

拡張メニュー画面になります。

2 「音声認識」に●を合わせて、決定ボタンを押す

「音声認識」メニュー画面になります。

3 「コマンド一覧」に●を合わせて、決定ボタンを押す

本機の機能と音声コマンドが表示されます。

4 「メニューへ戻る」または「地図へ戻る」に●を合わせて、決定ボタンを押す

地図画面に戻るには

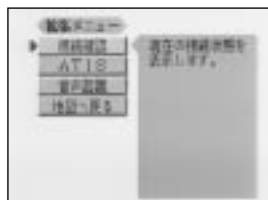
音声入力ボタンをすばやく2回以上押します。

候補リスト表示の設定

3回同じ地名を発話しても目的地の地図が表示されないとき、4回目の発話で候補リストが表示されるように設定できます。
候補リストを表示するかしないかは、ナビシステム本体の拡張メニューで設定します。

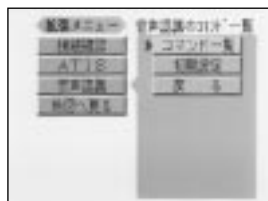
1 リモコンの拡張ボタンを押す

拡張メニュー画面になります。

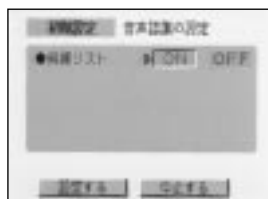


2 「音声認識」に●を合わせて、決定ボタンを押す

「音声認識」メニュー画面になります。



3 「初期設定」に●を合わせて、決定ボタンを押す



4 候補リスト表示を「ON」または「OFF」に●を合わせて、決定ボタンを押す

地図画面に戻ります。

5 「設定する」に●を合わせて、決定ボタンを押す

設定を中止するときは、「中止する」に●を合わせて決定ボタンを押します。

ご注意

候補リスト表示を「する」に設定しても、安全のため、走行中は候補リストは表示されません。

音声コマンド一覧

地図の呼び出し

| 音声コマンド | 言い換え | 確認音声 |
|---|------|---|
| 県市 県市区 市区 東京都区 北海道村 大阪府市 | | 県市 県市区 市区 東京都区 北海道村 大阪府市 |

郡のつく地名の場合は、郡の名前を省いて、「県町」「県村」と発話してください。
ただし、例外の所もありますので、詳しくは別冊の「認識語一覧」をご覧ください。

自宅の呼び出し

| 音声コマンド | 言い換え | 確認音声 |
|--------|--------|--------|
| 自宅 | 自宅呼び出し | 自宅付近です |

ルート探索開始

| 音声コマンド | 言い換え | 確認音声 |
|--------|---------|-----------|
| ルート探索 | ルート探索開始 | ルートを探索します |

シンプルガイド開始

| 音声コマンド | 言い換え | 確認音声 |
|---------|-----------|---------------|
| シンプルガイド | シンプルガイド開始 | シンプルガイドを開始します |

[次のページにつづく](#)

音声コマンド一覧 (つづき)

情報の確認

| 音声コマンド | 言い換え | 確認音声 |
|----------|--|--|
| あとどれくらい | あとどれだけ 目的地までは 目的地までの距離 (は) 目的地 (は) | 目的地付近まで キロメートルです。 目的地付近まで直線距離 キロメートルです |
| 次は | 次はどこで曲がるの 次の交差点 (は) ガイドポイント (は) 次のガイドポイント (は) | キロメートル先 交差点 方向です |
| 現在地 (は) | ここどこ 今どこ | 現在地は 付近です |
| 今何時 | 現在時刻 (は) | 時 分です |
| 高度 (は) | 標高 (は) 高さ (は) | 高度は約 メートルです (10m単位) |
| 速度 (は) | スピード (は) | 速度は キロメートルで す (1km単位) |
| 進行方向 (は) | 針路 (は) | です (例：北東です) |
| 一覧表 | 音声コマンド一覧 | 一覧表です |

故障かな？と思ったら

下記の処置を行っても効果がないときは、接続に問題があるか、故障と考えられます。お買い上げ店、または近くのソニーサービス窓口にご相談ください。

| 症状 | 原因および処置 |
|--|---|
| 音声入力ボタンを押して発話しても、認識されない。 | <ul style="list-style-type: none">・音声入力ボタンのコネクターが正しく接続されていない。正しく接続してください。・地図画面表示中以外は、音声認識は働きません。 |
| 音声認識率が良くない。 | <ul style="list-style-type: none">・マイクの指向性が鋭いため、取り付け位置や向きが良くないときは音声をうまく認識できない。マイクを正しく取り付けてください。SONYマークがドライバーの正面にくるように取り付けます。・カーステレオの音や車外の雑音を音声として認識している。カーステレオの音量を下げ、窓は閉めて使用してください。・発声のしかたでも認識率は変わります。はっきりと発音してください。 |
| まったく動作しない。 | 音声入力ボタンを押してマイクに向かって発話してもLEVELランプが点滅しない場合は、接続が正しくない。別冊の「取り付けと接続」をご覧ください、正しく接続してください。 |
| 音声認識をしても、応答の音声が聞こえない。 | スピーカーの音量が最小になっている。ナビシステムの音量を調整してください。 |
| 「現在地」の発話だけ、応答の音声が聞こえない。 | <ul style="list-style-type: none">・地図ディスクが対応していない。推奨のディスクを使ってください。❶・地図画面が広域になっている。詳細画面にしてください。 |
| 同じ地名を4回発話しても、候補リストの表示が出ない。 | <ul style="list-style-type: none">・ナビシステムの候補リスト表示設定が「OFF」になっている。「ON」としてください。❶❷・発話の間隔が長い。間隔を短くして言い直してください。 |
| 新しい地図ディスクを使用しても、音声認識ユニットが新しい地名を受け付けない。 | 音声認識ユニット内部のデータベースにない地名を指定した。別冊の「認識語一覧」に記載されている地名以外は呼び出せません。 |

[次のページにつづく](#)

故障かな？と思ったら (つづき)

| 症状 | 原因および処置 |
|---------------|---|
| 「一覧表」が出ない。 | 「一覧表」コマンドは、走行中は使えません。 安全な場所に停車して操作してください。 |
| 「高度」応答が間違っている | GPS衛星からの電波から計算したGPS高度を答えます。実際の高度とは誤差が生じる場合があります。 |
| 本機が熱くなった | 本機を長時間連続して使用していると、熱くなりますが、異常ではありません。なお、本機には放熱のための穴が空いています。穴をふさがないようにしてください。 |
| 音声認識に時間がかかる。 | 音声入力ボタンを押しながら発話した時間に比例して、処理時間が長くなります。反応の時間が長くても、異常ではありません。やや早口で、はっきりと発音すると、反応時間も短くなります。 |

メッセージが出たら

| 音声コマンド | エラーメッセージ | 原因および処置 |
|-----------|-------------------------------------|--|
| 地図の呼び出し | 「地図がありません」 | 地図ディスク収録範囲外の地名を呼び出した。 呼び出した地域が収録されている地図ディスクをお使いください。 |
| | 「自宅が登録されていません。この機能を使うために自宅を登録しますか？」 | 自宅が未登録。 ナビに自宅を登録してください。 |
| | 「地図がありません」 | 地図ディスク収録範囲外の自宅を呼び出した。 呼び出した地域が収録されている地図ディスクをお使いください。 |
| ルート探索開始 | 「安全のため、走行中は操作ができません。」 | 自宅が未登録で走行中。 安全な場所に車を停車させて、ナビに自宅を登録してください。 |
| | 「+ マークを目的地に合わせてから、もう一度発話してください。」 | 自動スクロール中は、目的地の地図の探索はできません。 |
| | 「ガイドを終了してから、もう一度発話してください。」 | ルートガイドまたはシンプルガイドの時。 |
| シンプルガイド開始 | 「安全のため、走行中は操作ができません。」 | ルート探索開始のコマンドは走行中は使えません。 安全な場所に車を停車させてから操作してください。 |
| | 「+ マークを目的地に合わせてから、もう一度発話してください。」 | 自動スクロール中は、目的地の地図の探索はできません。 |
| | 「ガイドを終了してから、もう一度発話してください。」 | ルートガイドまたはシンプルガイドの時。 |
| あとどれくらい | 「ルートガイドを開始してください。」 | ルートガイドまたはシンプルガイドを行っていない。 |
| 次は | 「ルートガイドを開始してください。」 | ルートガイドを行っていない。 |

メッセージが出たら（つづき）

| 音声コマンド | エラーメッセージ | 原因および対処 |
|---------|---|---|
| 現在地（は） | 「現在地の地図がありません」 | 現在地が地図ディスク収録範囲外。 呼び出した地域が収録されている 地図ディスクをお使いください。 |
| | 「現在地がありません」 | GPS衛星を一度も受信していない。 一度現在地を測位させてください。 |
| 今何時 | 「低速時またはGPS衛星を受信 していないときは、現在地の情 報を正しく測位できません。」 | GPSアンテナが接続されていない。 アンテナと地図ディスクプレーヤー を確実に接続してください。 |
| 高度（は） | 「低速時またはGPS衛星を受信 していないときは、現在地の情 報を正しく測位できません。」 | GPSアンテナが接続されていない。 アンテナと地図ディスクプレーヤー を確実に接続してください。 |
| 速度（は） | 「低速時またはGPS衛星を受信 していないときは、現在地の情 報を正しく測位できません。」 | ・GPSアンテナが接続されていない。 アンテナと地図ディスクプレー ヤーを確実に接続してください。 ・自立ユニット接続時のユニット初 期化前。 初期化させてから使用 してください。 |
| 進行方向（は） | 「低速時またはGPS衛星を受信 していないときは、現在地の情 報を正しく測位できません。」 | ・GPSアンテナが接続されていない。 アンテナと地図ディスクプレー ヤーを確実に接続してください。 ・自立ユニット接続時のユニット初 期化前。 初期化させてから使用 してください。 |
| 一覧表 | 「安全のため、走行中は操作がで きません。」 | 「一覧表」コマンドは、走行中は使え ません。 安全な場所に車を停車さ せてから操作してください。 |

主な仕様

| | | |
|---------|---|---|
| ユニット本体部 | | 本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますがご了承ください。 |
| 方式 | 統計的音声認識方式 | |
| 認識語 | 約6000語、不特定話者認識 | |
| 入力端子 | ナビバス端子 | |
| | マイク端子 (専用マイク用) | |
| | 音声入力スイッチ端子 | |
| 出力端子 | ナビバス端子 | |
| 動作温度範囲 | - 10 ~ + 60 | |
| 消費電流 | 800mA | |
| 寸法 | 160 × 153 × 25mm (幅/奥行き/高さ) (突起部を含まず) | |
| 質量 | 約600 g | |
| マイク | | |
| 形式 | エレクトレットコンデンサー 型アレイマイク | |
| | 車載、サンバイザー取り付け タイプ | |
| | NVA-VR1専用 (テーブル コーダー等に使用不可) | |
| 指向特性 | 単一指向性 | |
| 寸法 | 156 × 15 × 15mm (幅/奥行き/高さ) (突起部を含まず) | |
| 質量 | 約20 g (ケーブルを含まず) | |
| 音声入力ボタン | | |
| 寸法 | 直径24 × 高さ12 mm (突起部を含まず) | |
| 質量 | 約5 g (ケーブルを含まず) | |

保証書とアフターサービス

保証書

- ・ この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お受け取りください。
- ・ 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- ・ 保証期間は、お買い上げ日より1年間で

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを

この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合の悪いときは

お買い上げ店、または添付の「ソニーご相談窓口のご案内」にあるソニーサービス窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。くわしくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間について

当社ではナビゲーションシステムの補修用性能部品 (製品の機能を維持するために必要な部品) を、製造打ち切り後最低6年間保有しています。この部品保有期間を修理可能の期間とさせていただきます。保有期間が経過したあとも、故障箇所によっては修理可能の場合がありますので、お買い上げ店か、サービス窓口にご相談ください。

| |
|--|
| ソニー株式会社 〒141 東京都品川区北品川6-7-35 |
| お問い合わせはお客様相談センターへ 東京(03)5448-3311 名古屋(052)232-2611 大阪(06)539-5111 |